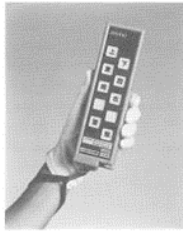


## テレコンの歴史について - 開発されてから半世紀以上。長い歴史を誇るテレコン -



ハンディテレコン

アンリツにて1962年より開発されてから、半世紀以上。

当社もテレコンの取扱いを開始してから長い年月が経過しました。  
そのテレコンの長い歴史をご紹介します。

### アンリツ時代

西暦	元号	記事（トピックス）	装置・備考
1962年	昭和37年		国産初のオールトランジスタ式 S48ウエイストテレコンを開発 (旧微弱電波法準拠)
1963年	昭和38年		オールトランジスタ式テレコンを 住友鉱山に納入
1967年	昭和42年	・欧州共同体（E C）成立	
1969年	昭和44年	・人類初の月面着陸	
1974年	昭和49年		<b>松栄電子工業にてテレコンの保守を開始</b>
1975年	昭和50年	・ベトナム戦争が終結	
1978年	昭和53年	・成田空港開港	デジタル式ウエイストテレコンを開発 (世界初)
1982年	昭和57年	・ホテル・ニュージャパン火災	ウエイストテレコンにASICを採用
1983年	昭和58年		<b>松栄電子工業にてテレコンの販売を開始</b>
1984年	昭和59年		ハンディ10テレコンを開発
1986年	昭和61年	・新微弱電波 (3m地点で500uV/m)を公布 ・日本クレーン協会 「無線操縦装置の安全基準」を発表	
1987年	昭和62年	・国鉄分割・民営化	コンクリートポンプ車専用テレコンを開発
1989年	平成元年	・特定小電力無線局の交付・施工 ・新微弱電波機器の「性能証明」制度 が発足 ・新微弱電波法の施工	新微弱テレコンの開発 (ウエイストテレコン用平面アンテナを開発)
1990年	平成2年	・東西ドイツ統一	日本発の特定小電力テレコンの開発 (技術適合証明1~3号・ディーゼル機関車用テレコン) →世界で最初にシンセサイザ発振器をテレコンに採用
1992年	平成4年		タイニー6テレコンの開発
1993年	平成5年		SS通信方式の研究開始
1994年	平成6年	・関西国際空港が開港	トラック制御用比例制御テレコンの開発
1995年	平成7年	・世界貿易機関（W T O）が発足	ハンディ14テレコンの開発 比例制御テレコンの開発
1996年	平成8年	・旧微弱電波機器の使用禁止	
1997年	平成9年	・地球温暖化防止会議 (京都議定書を採択)	

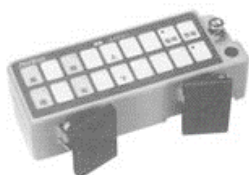
## 金陵電機

西暦	元号	記事（トピックス）	装置・備考
1999年	平成11年	・テレコン事業を金陵電機に譲渡	ハイパーGシリーズ F i x 8テレコン
2000年	平成12年	・特定小電力が改正(1200MHz)	
2002年	平成14年	・サッカーW杯日韓共同開催	ハンディRテレコン
2003年	平成15年	・個人情報保護関連法が成立	F i x 32テレコン
2005年	平成17年	・愛・地球博（愛知万博）開催	ハンディRIIテレコン
2006年	平成18年	・累計で6万台のテレコンを出荷 （金陵テレコンとして2万台）	
2009年	平成21年	・新型インフルエンザ大流行	F i x 16テレコン
2012年	平成24年		ハンディSテレコン

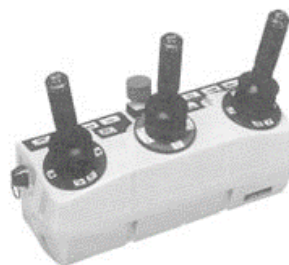
こちらは過去に製造されたアンリツ製テレコンの写真です。  
 実際にご使用になられた方は”懐かしい”とお感じになられるのではないのでしょうか。



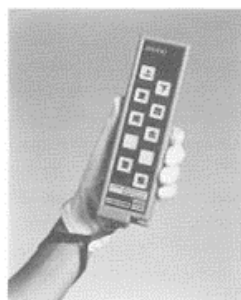
ウエストテレコン I  
 (デジタルテレコン82タイプ)



ウエストテレコン II  
 (通称弁当箱タイプ)



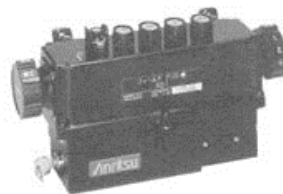
プロコン6テレコン  
 (比例制御テレコン)



ハンディテレコン



タイニーテレコン



ディーゼルテレコン



松栄電子工業株式会社

〒451-0082 名古屋市西区大金町一丁目32番地

お問合せ TEL 052-531-5660 FAX 052-531-4112

<https://www.shoei-denshi.co.jp>